

ボーダーリンクは今夏も全国で多くのイングリッシュ・イベントや教員向け研修を実施いたしました。今回のBL TIMESでは特に中学生向けの弊社の取組と、中学校教員向けに実施した教員研修について報告します。ぜひご覧ください。

弊社は年間およそ500件の英語イベントや教員研修を実施しております。同じような取組へのご要望がございましたら、遠慮なく担当コーディネーターへご相談ください。

目的別の4つのコースでスピーキング能力を高める！ Tottori English Challenge Program 2024

Tottori English Challenge Program 2024

オールイングリッシュで行う3日間の英語集中プログラム。
4つのコースに分かれて英語力やグローバルに適用する力を高めよう！



PRESENTATION
自分の考えを自信をもって英語で伝えられるようになろう！



DEBATE
考えをすぐに英語で文脈化し、わかりやすく意見を伝えられるようになろう！



DISCUSSION
自分の考えを英語で発言し、相手と会話のラリーができるようになろう！



DRAMA & SKIT
日常的な英語の表現に慣れ、失敗を恐れず英語が表現できるようになろう！

英語のスピーキング能力を高めることを目的とした鳥取県内の中高校生対象のプログラム「Tottori English Challenge Program 2024」が8月10日～12日の3日間、鳥取県立倉吉体育文化会館にて行われました。

ALT (JET ALT含む) 32名の指導の下、48名の参加者が4つのコースに分かれて3日間オールイングリッシュで取り組みました。

① プレゼンテーション

プレゼンテーションのノウハウを学び、英語表現と効果的な伝え方を練習。最終日には、自分の興味関心があるテーマとSDGsを組み合わせた内容について皆の前で発表、質疑応答まで英語で行いました。参加者は英語能力だけでなく、ジェスチャーや表情の大切さも学びました。



② ディベート

ディベートの基本的流れを確認し、さまざまなテーマでの討論を通じて意見を伝える際の英語表現を実践的に学びました。

テーマ例) ・夏季休暇の長さ
・大学無償化 ・動物福祉



③ ドラマ&スキット

日常的な場面を想定したスキットを作成しました。

練習を重ねて、より自然な英語（話すスピード、抑揚、口語表現など）を意識して演じました。



④ ディスカッション

SDGsなどの国際的な問題について5か国に分かれて調査・発表をする模擬国連を実施。

各国が重要視する問題を調べ、国の代表として参加し、より良い未来のための討論を繰り広げました。



プログラムリーダー (トレーナー) Toft Jordan



3日間を通じた参加者の英語能力の向上には目をみはるものがあり、初めて会った他の参加者との協調性も素晴らしく、驚くとともに大変嬉しく思いました。

ハイレベルなコースもありましたが、皆さんが主体的に考え、行動し、最後のプレゼンテーションにむけてチームで切磋琢磨していく姿は頼もしく、本プログラムで皆さんの成長に関われたことを光栄に思います。

英語漬けになる3日間 福岡県うきは市 中学生 English Summer Camp

夏休みに楽しく英語でコミュニケーション

うきは市では、英語を使ったさまざまな取組により児童生徒の英語コミュニケーション能力の向上を図っています。夏季休暇中には市内の中学校2校において「英会話・文化交流を通じた、コミュニケーション能力や発信力、話すこと（やりとり、発表）の技能の向上」を目的としたイングリッシュ・キャンプを実施。弊社はイベント内容の企画、募集チラシ・ポスターの作成、当日の運営、アンケート集計・報告までトータルに支援いたしました。

3日間を通じたテーマを「**QUIZ SHOW (クイズ・ショウ)**」とし、チームで協力してクイズに答える活動から、最終日には自らクイズ問題を作成して出題するという、主体性を重視した活動へと繋がっていきました。各日6名以上参加したALTたちと、生徒はたくさん英語を話していました。アンケートの結果からは、本イベントがきっかけで学習への意欲がますます高まったことがうかがえました。



感想・ALTの先生へメッセージ(自由)

昔から、外国に行くこと、外国の人とたくさんお話しするのが夢だったので、今回ALTの先生たちとたくさんコミュニケーションをとれて、すごくうれしかったです。良い思い出になりました。ALTの先生全員が大好きです。Thankyou♡



アンケート (自由記述) より

放課後にALTと少人数で会話

中学校における他の取組としては「**Ukiha English Adventure (うきはイングリッシュ・アドベンチャー)**」があります。毎学期、全学年から希望者を募り、主にスピーキングを中心としたアクティビティや宿題のサポート、英検サポート等をALTが放課後に実施しています。ALTは「授業ではないので失敗してもよい」という雰囲気づくりに気を配っています。参加した生徒の「楽しかった」という声がALTの励みになっています。

中学校におけるALT活用方法をご提案 埼玉県三芳町 中学校教員研修

弊社は全国の教育委員会からの多数のご要望を賜り、多種多様な教員向け研修を実施しております。とりわけ「中学校外国語において、ALTをどのように活用してよいかわからない」という声を多く頂戴しており、そのような課題を解決するヒントになればと、8月2日(金)に埼玉県三芳町において中学校教員を対象にした実践的な教員研修を実施しました。

【参加者】町内中学校教員 8名

【講師】鹿川 雅美 (弊社教材開発部門マネージャー) Anu Thapa (弊社研修担当トレーナー)

【内容】① ALTとのチームティーチング (模擬授業体験)
② 授業で使える活動アイデアの紹介



教材開発部門マネージャー 鹿川 雅美 「音声の指導以外でも幅広くALTを活用してください！」

中学校ではALTとのやり取りを単発のアクティビティだけに終わらせず、教科書を活用した授業の一環として組み込むことが重要です。教科書の題材について先生やALTが考えを述べたり、ALTが自国の文化的背景について話したりする、そのやり取りに生徒を巻き込むことが大切です。Readingの前にはALTからの発問を行うことで、生徒は本文の理解を深めていくことができます。

本研修では、生徒がたくさん英語を使って考え、発言するための授業アイデアや、2学期から活用できる指導内容を取り入れ、三芳町の先生方にお示しました。



参加者の声

- 英語での指示の仕方についての問題が解消した。
- 読む活動でのALT活用法について知れて良かった。
- やり取りをしながら生徒の理解を深めていくことが今後授業を進める上で一番必要だと思った。

